

記者発表資料

平成27年12月7日
国土交通省
鹿児島国道事務所

いずみあくな せんだいくまのじょう
出水阿久根道路・川内隈之城道路
開通後のストック効果について

平成27年3月に開通しました南九州西回り自動車道 出水阿久根道路、川内隈之城道路の開通半年後のストック効果についてとりまとめましたのでお知らせします。

〔平成27年3月29日開通：出水阿久根道路（阿久根北IC～阿久根IC間）
平成27年3月7日開通：川内隈之城道路（薩摩川内高江IC～薩摩川内都IC間）〕

※ストック効果：整備された社会資本が機能することによって継続的に中長期的に得られる効果

開通に伴う主なストック効果

○開通前に比べ**所要時間が約9分短縮**するとともに走行性向上で
事故リスク減少



- 【**観 光**】阿久根市では、**観光入込客数が前年より約2割増加**
薩摩川内市では、鹿児島市から川内港へのアクセス性が向上し
甑島高速船利用者が**約1割増加**
- 【**産 業**】時間短縮・走行性が向上し、**養鶏飼料搬送の定時制が確保**
され地域主要産業を支援
- 【**医 療**】時間短縮・走行性が向上し、**安静搬送、救急車両内でのスムーズな処置により患者の負担を軽減**
- 【**福 祉**】職員不足の介護サービス業において、**介護サービスの効率化により利用者ニーズが向上**
- 【**防 災**】災害時に**代替路としての機能**を確保

なお、今後も引き続き交通状況の把握に努めて参ります。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 鹿児島国道事務所

TEL：099-216-3111（代表）

技術副所長

調査課長

時間短縮・走行性向上

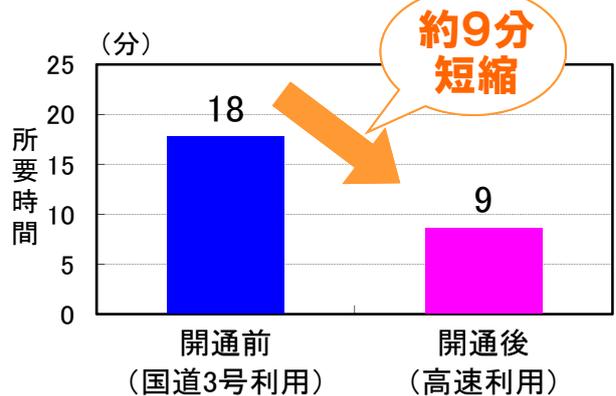
- 今回の開通により、開通前に比べ**所要時間が約9分間短縮**、走行性向上により並行現道に比べ**急ブレーキ発生率が約57%に減少**になります。

所要時間が短縮！



所要時間ルート図

<所要時間>



資料：プローブデータ（薩摩川内水引IC交差点→薩摩川内都IC交差点）
 開通前：H26.4-H26.7 平日12時間平均
 開通後：H27.4-H27.7 平日12時間平均

時間短縮

- ・ 今回の開通で、市街地の混雑を避けて通れるようになり、運搬時間が短縮されたので、お客様からの未着の問合せが2~3割減ったと感じます。

(物流事業者A)

走行性向上で急ブレーキ発生が少なく！事故リスク減少に！



資料：ETC2.0プローブデータ (H27.7.1~H27.7.31)

<急ブレーキ発生率>



資料：ETC2.0プローブデータ (H27.6.1~H27.8.31)
 (区間：薩摩川内水引IC交差点→薩摩川内都IC交差点)
 ※前後加速度-0.25G以上

事故リスク減少

- ・ 開通後、街中を走らなくてよくなったことで、急ブレーキを踏む回数がほとんどなくなりました。ヒヤリとすることが減り、事故のリスクも減ったと思います。

(物流事業者B)

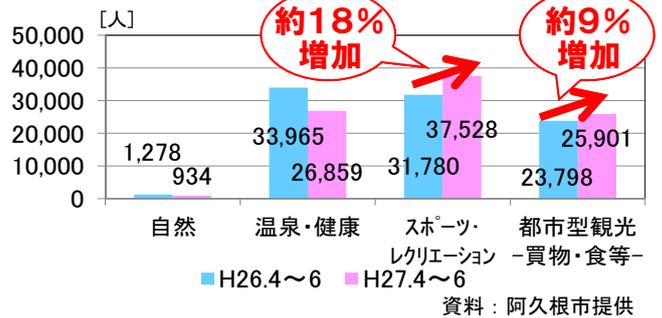
【観光】阿久根地域のにぎわい創出に一役買っています

- 今回の開通により、**鹿児島市方面と阿久根地域の時間距離が近づきました**。阿久根地域でのイベントや施設への、**鹿児島市方面からの訪問客が増え、阿久根地域のにぎわい創出に寄与しています**。
- 阿久根市の観光入込客数が、前年比約18%増加の施設もあります。

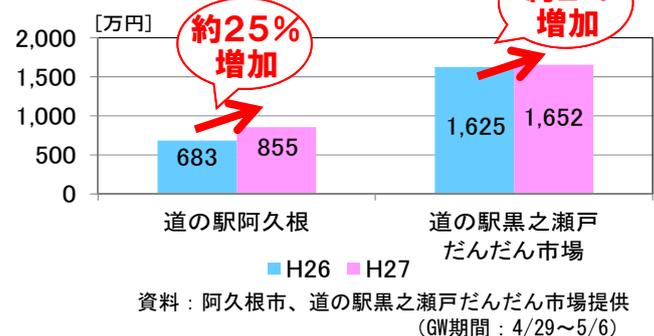
高速道路開通で阿久根がにぎわってます！



▼阿久根市観光入込客数



▼道の駅売上



・来訪者に声掛けしている中では、以前は八代、水俣方面からの来訪が多かったです。開通後は今まではあまり見られなかった鹿児島、串木野、薩摩川内からの来訪者が増えました。



(道の駅 黒之瀬戸だんだん市場)

▼うに井祭り来客数 (うに井食数)



阿久根うに井祭り

毎年恒例、今年で9回目を迎える阿久根「うに井祭り」。旬を迎えたムラサキウニをふんだんに使った「うに井」を市内16店舗で統一料金の2500円(税込)で楽しめます。(鹿児島県観光連盟)

・うに井祭りのアンケートでは鹿児島方面から西回りを利用して来て頂いた記載もありました。

・鹿児島方面から阿久根に入り最初のうに井祭り実施店であることもあり売上が伸びています。

・うに井祭りを目当てに鹿児島から来ているお客様も多いです。



(道の駅 阿久根)



チラシ：阿久根市観光連盟

【観光】自然豊かな甕島がより身近に

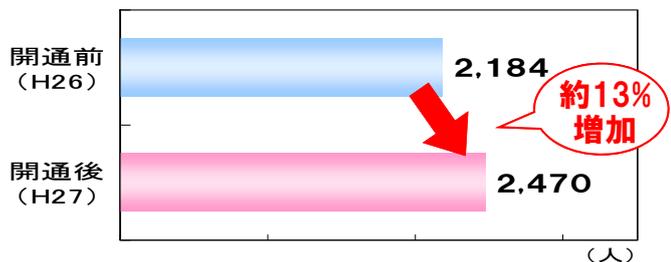
- 今回の開通により、鹿児島市から川内港まで南九州西回り自動車道が直結。所要時間約50分と**アクセス性が向上**、**甕島観光がより身近**になりました。
- 6月開催の甕島イカ釣り大会では、鹿児島市からの参加者の約44%が川内港を利用。朝早くから甕島を楽しみました。

鹿児島市から川内港までより近く！高速道路でより快適に！



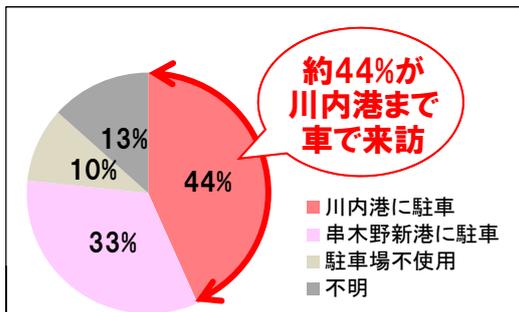
資料：プローブデータ旅行速度より算出（鹿児島中央駅南交差点→川内港）
開通前：H26.4-H26.7 休日（7～8時台）平均（薩摩川内都IC～鹿児島IC利用）
開通後：H27.4-H27.7 休日（7～8時台）平均（薩摩川内水引IC～鹿児島IC利用）

▼甕島高速船の利用客数



資料：甕島商船(株)提供資料（開通前：H26.5.1～10、開通後：H27.5.1～10）

▼イカ釣り大会への鹿児島市からの参加方法



資料：薩摩川内市観光物産協会提供資料

- ・鹿児島方面からのお客様からは、薩摩川内都ICから一般道を経由すると、非常に不便だという声がありました。
- ・今回薩摩川内水引ICまで開通したことで、川内港までの時間が短縮し、便利になったという声を聞いています。

(甕島高速船運行会社)

- ・観光イベントとして開催している釣り大会を開催しています。鹿児島市からの参加が最も多く、朝1便で来て大会前に観光を楽しんでいる方も多いようです。
- ・川内港発の朝1便は出航時間が早いため、車で川内港まで来られる人にとって、今回の開通で高速船の時間に間に合いやすくなっていると思います。

(薩摩川内市観光協会)

【救急医療】 高速道路開通で地域医療活動を支援

- 甑島から、いちき串木野市の脳神経外科センターや鹿児島市内の病院への転院搬送時に、高速道路が利用されています。
- 今回の開通区間利用により、**時間短縮**、**走行性向上**が図られ、**安静搬送**および**救急車内でのスムーズな処置**ができるようになり、**患者の負担軽減**に寄与。

**高速道路利用で搬送時間が短縮！走行性向上！
患者の安静搬送や走行中の救急車内でのスムーズな処置支援！**



- ・ 高速道路開通前は国道3号を通行していましたが、高速道路を通るようになり搬送時間が短くなったうえ、高速道路は状態が良いので、患者への負担が軽減されていると思います。
- ・ 安静搬送が可能になり走行中の救急車内での処置がスムーズにできるようになりました。

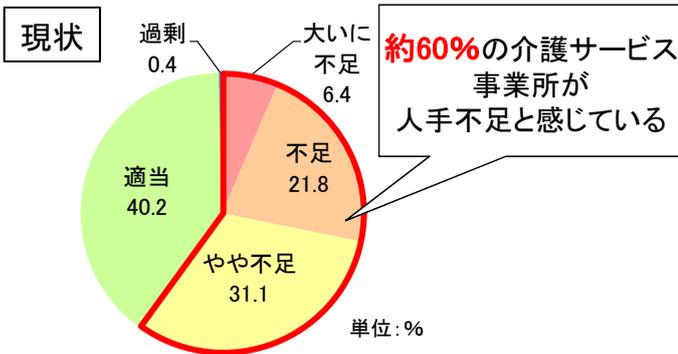
(薩摩川内市消防局)

資料：甑島からの搬送先別搬送件数（※1搬送件数は川内港利用以外も含む）
薩摩川内市消防局ヒアリング（H27.4～H27.9実績）
資料：所要時間＝プローブデータ（開通前H26.4～H26.7、開通後H27.4～H27.7）平日12時間平均
※2：川内港入口交差点～串木野IC間 ※3：川内港入口交差点～建部IC間

【福祉】 時間短縮で地域福祉サービスを支援

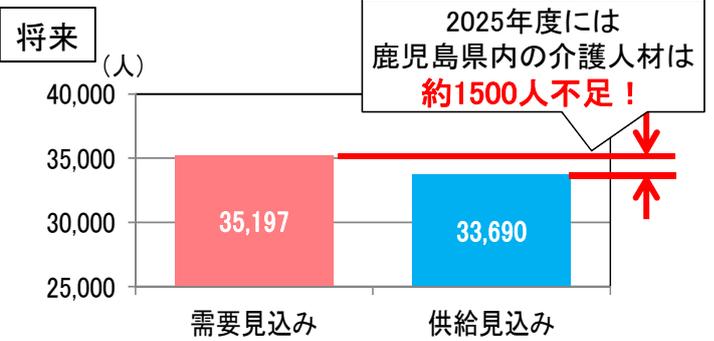
- 全国的に介護職員が不足している中、2025年には鹿児島県内の介護職員が約1,500人不足することが予測されている。
- 今回の開通により、送迎サービスの集約が図られ、施設利用者ニーズの向上につながっています。

介護職員 鹿児島県で約1,500人不足の見込み



▲介護サービスに従事する従業員の過不足状況(H26年度)

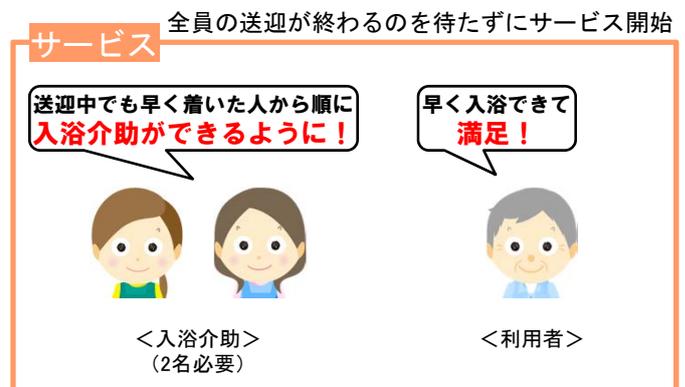
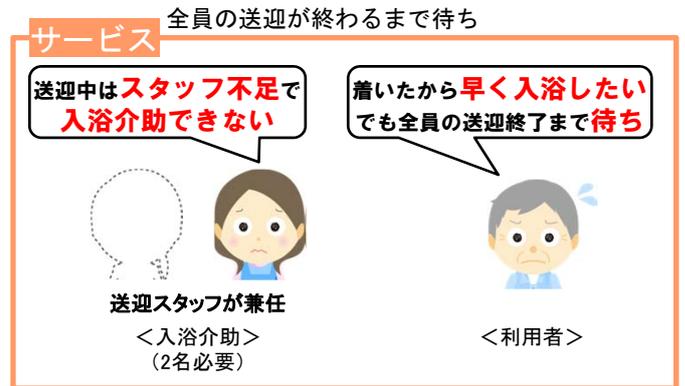
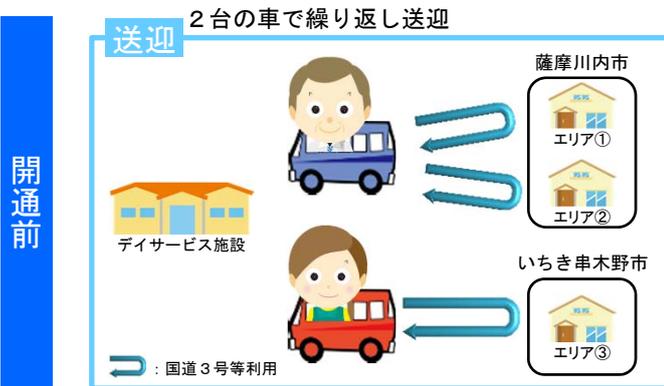
資料:平成26年度介護労働実態調査、(公財)介護労働安定センター



▲介護人材にかかる需給推計(鹿児島県;2025年度)

資料:H26.6.24報道発表資料、厚生労働省

時間短縮でデイサービス送迎車を1台に集約！人材不足をフォロー



- ・薩摩川内市内と串木野市内の送迎のため2台体制で送迎を行っていましたが、今回の開通により送迎時間が短縮されたことで、デイサービスの開始時刻までに薩摩川内市内・串木野市内を回って、1台で効率的に送迎できるようになりました。
- ・利用者からの入浴介護サービス時間を早めてほしいという要望に、送迎を行っていた人手で早めのサービスが提供できるようになり喜ばれています。

(薩摩川内市内のデイサービス事業者)

【防災】新たな道路ネットワーク形成で災害時の代替路に！

- 鹿児島県内の**集中豪雨発生回数は全国3位**と多く、近年、その**発生回数は増加傾向**にあり、当該地域の路面冠水等のリスクが高まっています。
- 9月の大雨では、**国道3号が一時的な冠水状態**にあり渋滞が発生。今回開通区間が**代替路としての機能を発揮**しました。

高まる災害リスク！集中豪雨発生頻度の多い鹿児島県

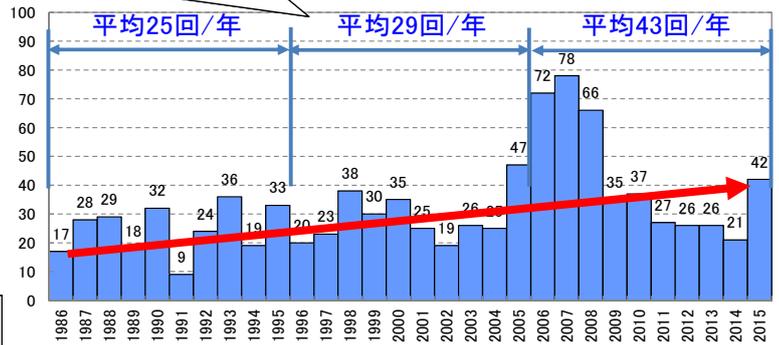


集中豪雨発生回数は全国3位

資料：気象庁HP／過去の気象データより集計

▲1時間降水量50mm以上の年間発生回数(2014)

県内の集中豪雨発生回数は増加傾向



資料：気象庁HP／過去の気象データより集計※2015年は9/30時点

▲鹿児島県の1時間降水量50mm以上の年間発生回数(1986～2015)

開通区間が代替路となり冠水箇所を回避！産業活動滞らず



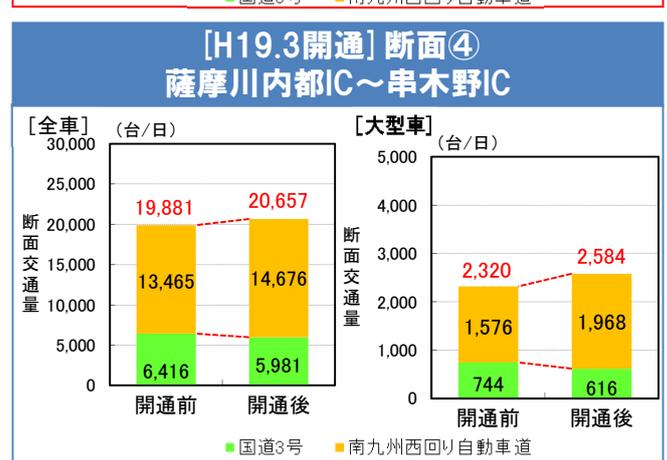
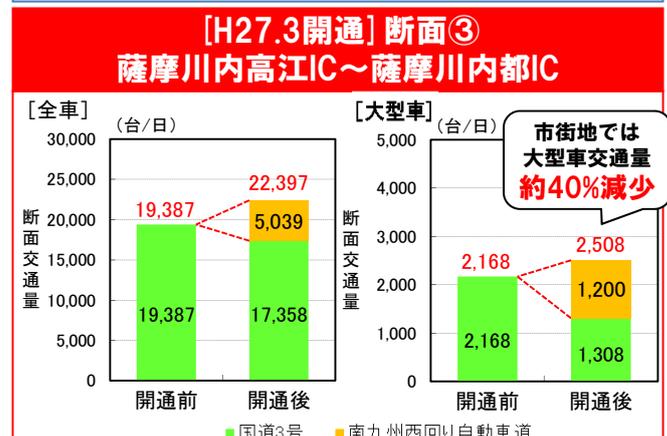
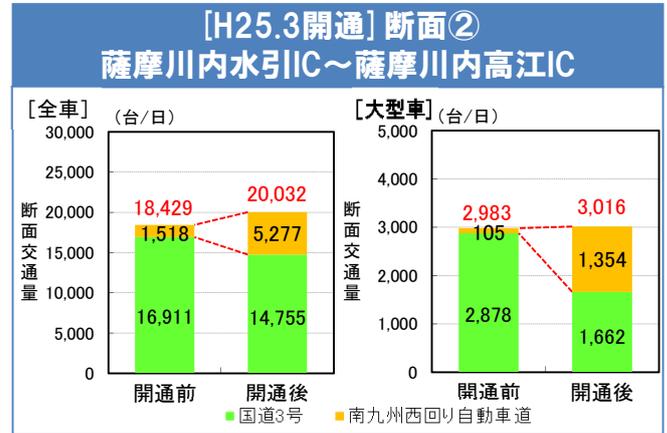
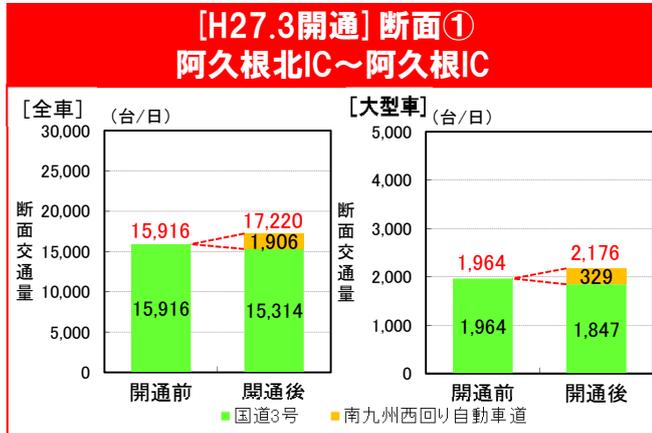
- ・9月の大雨の日に“国道3号が路面冠水。周辺に渋滞も発生”という情報が営業所から入り、急ぎよ、開通区間を迂回路として利用しました。
- ・開通区間を迂回利用したおかげで、空港から終点までも、折り返しの運行(空港行き)でも遅延なく運行できました。通常のルートでは大きな遅延が生じていたと思います。
- ・空港連絡バスは、飛行機への乗客が利用するため遅延はクレームにつながるので、開通区間が通行できて助かりました。



(鹿児島空港連絡バス 乗務員)

(参考) 開通後の交通状況

- 開通区間の交通量は、阿久根北IC～阿久根IC間は、約1,900台/日
薩摩川内高江IC～薩摩川内都IC間は、約5,000台/日
- 薩摩川内市街地の国道3号では大型車交通量が約40%減少
- 開通後の交通量は、横ばいで推移



開通区間周辺 位置図

【交通量調査結果】開通前：平成27年2月25日(水)
開通後：平成27年5月21日(木)

▼開通後の交通量の推移【日平均交通量】

観測箇所	月	H27.4	H27.6	H27.8	H27.10
		阿久根北IC～阿久根IC	1,918	1,647	1,981
南九州西回り自動車道	薩摩川内水引IC～薩摩川内高江IC	4,855	4,666	5,184	5,233
	薩摩川内高江IC～薩摩川内都IC	4,674	4,449	5,033	5,100
	薩摩川内都IC～串木野IC	14,213	13,883	14,997	14,994

資料：直轄国道トラフィックカウンターデータ(平日平均)